

記入例（裏面）

【世帯主の負傷】

世帯主の負傷により、借入申込をする場合は療養期間の記入が必要です
 ※療養期間の記載のある医師の診断書を添付してください

被災時の具体的状況		地震の揺れにより家財が毀損した。		負傷	全治	カ月		
住居	被害	(1)全壊	(2)半壊					
被害の状況	家財の被害	品名	現在購入に要する費用	被害額	品名	現在購入に要する費用	被害額	
		和だんす			婦人用腕時計	10,000	0	
		整理だんす	20,000	0	数(16畳中で8畳が被害)	80,000	40,000	
		洋服だんす	30,000	30,000				
		機台			障子			
		腰掛机			ふすま			
		本箱・本だな	30,000	30,000				
		食器戸だな	100,000	100,000	小計	695,000	390,000	
		食卓・茶ぶか	30,000	0	その他被害のあった家財			
		げた箱	10,000	0	品名	現在購入に要する費用	被害額	
		照明器具	30,000	30,000	冷暖房器具	40,000	40,000	
		じゅうたん	10,000	10,000	電子レンジ	20,000	20,000	
		扇風機	5,000	0	ペット	40,000	40,000	
		石油ストーブ	5,000	0	ソファ	20,000	20,000	
		電気やぐらこたつ			ステレオ	50,000	50,000	
		電気冷蔵庫	100,000	100,000	DVDレコーダー	20,000	20,000	
		電気ガス炊飯器	20,000	20,000				
		電気洗たく機	50,000	0				
		電気掃除機	20,000	0				
		ミシン						
電気アイロン	10,000	0						
自転車	20,000	0						
テレビ	100,000	30,000						
ラジオ								
住時計								
目覚し時計	5,000	0	小計	190,000	190,000			
紳士用腕時計	10,000	0	合計	885,000	580,000			

上記のとおり災害援護資金を借り入れたく申し込みます。
 また、輪島市が災害援護資金の貸付業務を行うために、必要な範囲で私及び世帯員の住民基本台帳、所得情報等の公簿等を閲覧することに同意します。
 令和6年 3月 〇日
 借入申込者 輪島 太郎

上記の借入れに対し、連帯して債務を負担します。
 また、輪島市が災害援護資金の貸付業務を行うために、必要な範囲で私の住民基本台帳、所得情報等の公簿等を閲覧することに同意します。
 令和6年 3月 〇日
 連帯保証人 輪島 一男

(宛先)
 輪島市長

家財の被害が**全体の1/3以上**あるかどうかを確認するために、被災時に所有していた家財は、被害の有無にかかわらず全て記入してください

(世帯主の負傷のみ、住居の損害の区分での申請の場合は不要)

*被害額について

- 被害により、家財を使用できなくなった場合は、「現在購入に要する費用」と同額を記入
- 家財を修理する場合は、その修理費用を記入
- 被害のない家財の欄には「0円」と記入

【署名・同意欄】

借入申込者・連帯保証人本人が署名する
 ※代筆の場合は押印が必要です

様式に記載のない家財は追加で書き込んでください

修理する場合の記載